

埼玉県こども・若者計画 令和7年度の実施状況(青少年課所管分)

資料 1-2

取組番号	計画記載内容	予算事業名・取組名	事業概要	R7当初予算額(千円)	令和7年度の実施状況	再掲
29	社会福祉協議会と連携した小・中学生、高校生に対するボランティア体験学習の実施、若者による社会貢献活動の支援、こども・若者の育成支援に積極的に取り組む団体等の運営支援や寄附を行った企業・個人等への表彰など、こども・若者の地域課題への理解と解決に向けた行動を促進します。	青少年育成県民運動事業費	地域において青少年活動に積極的に努力している模範的な青少年団体、グループ及び青少年育成に顕著な功績のあった個人若しくは団体を表彰して、その活動を広く紹介することによって、これらの活動をさらに奨励し、青少年の健全な育成を促すことを目的とする。	3,500	青少年育成埼玉県民会議表彰式を開催した。 【日時】令和7年11月22日 15時10分～15時50分 【会場】知事公館	
221	ネットアドバイザーを講師として、保護者・養育者やこどもたちにインターネットトラブル事例を踏まえた予防策や家庭内ルールの取決めを啓発し、保護者・養育者の見守る力とこどもたちのインターネットリテラシーの向上を図ります。	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業	こどもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者とその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするため、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。	2,965	ネットアドバイザーを主に小・中学校等に派遣し、「こども安全見守り講座」を開催した。 ○こども安全見守り講座 ・時期 令和7年4月～令和8年3月 ・対象 小・中学生、保護者、地域の集まりなど ・回数 231回 ○ネットアドバイザースキルアップ研修 年4回 ○ネットアドバイザー地域別勉強会 年4回	
222	フィルタリングサービスの利用など、インターネット上の有害情報や犯罪から青少年を守るための方策の普及・啓発に取り組みます。また、SNSなどインターネットに起因した犯罪からこどもを守るため、インターネットの適正な利用方法等についての講演などの啓発活動を通じて、こどもの情報モラル向上の気運の醸成を図ります。	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業	こどもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者とその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするため、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。	2,965	ネットアドバイザーを主に小・中学校等に派遣し、「こども安全見守り講座」を開催した。 ○こども安全見守り講座 ・時期 令和7年4月～令和8年3月 ・対象 小・中学生、保護者、地域の集まりなど ・回数 231回 ○ネットアドバイザースキルアップ研修 年4回 ○ネットアドバイザー地域別勉強会 年4回	再掲
224	埼玉県青少年健全育成条例に基づき、青少年の犯罪被害を防止するため、青少年の非行・被害防止特別強調月間キャンペーン、青少年健全育成キャンペーンでの普及・啓発に取り組めます。	非予算事業	7月の青少年の非行・被害防止特別強調月間キャンペーン、11月の青少年健全育成キャンペーンにおいて、リーフレット等を配布。	-	各市町村に対し、青少年の非行・被害防止特別強調月間へ協力依頼。 ○社会を明るくする運動及び青少年の非行・被害防止特別強調月間合同キャンペーンを令和7年7月17日(木)に上尾駅で実施した。 ○「いじめ撲滅・青少年健全育成合同キャンペーン」を令和7年11月4日(火)に浦和駅で実施した。	
229	学校との連携によるこどもの犯罪被害防止対策や、PTA等の学校関係者、少年警察ボランティア、地域の青少年育成関係者、地域住民等との連携によるパトロール活動などの安全対策を推進します。また、学校と警察との橋渡し役としてのスクール・サポーターの効果的な運用を図ります。	青少年育成県民運動事業費	青少年育成埼玉県民会議に補助し、青少年育成推進団体の委嘱や活動を支援することにより、非行防止パトロール活動の推進を図る。	3,500	青少年育成推進団体の委嘱や支援を行った。 ○青少年育成推進団体の員の中途委嘱 ・委嘱した青少年育成推進団体の員をボランティア保険に加入。 ○全体研修会の開催 ・令和7年4月14日(月)、「子どもが「見えづらい」現代地域社会における「新・子ども見守り方法」について」と題した全体研修会を開催した。	再掲

取組 番号	計画記載内容	予算事業名・取組名	事業概要	R7当初予 算額 (千円)	令和7年度の取組状況	再掲
236	情報社会で犯罪の被害者にも加害者にもなることを防止するため、インターネットを正しく安全に利用できるようにするための教育や啓発活動を推進します。	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業	こどもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者がその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするため、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。	2,965	ネットアドバイザーを主に小・中学校等に派遣し、「こども安全見守り講座」を開催した。 ○こども安全見守り講座 ・時期 令和7年4月～令和8年3月 ・対象 小・中学生、保護者、地域の集まりなど ・回数 231回 ○ネットアドバイザースキルアップ研修 年4回 ○ネットアドバイザー地域別勉強会 年4回	再掲
237	ネットアドバイザーを講師として、保護者・養育者やこどもたちにインターネットトラブル事例を踏まえた予防策や家庭内ルールの取決めに啓発し、保護者・養育者の見守る力とこどもたちのインターネットリテラシーの向上を図ります。(再掲)	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業	こどもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者がその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするため、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。	2,965	ネットアドバイザーを主に小・中学校等に派遣し、「こども安全見守り講座」を開催した。 ○こども安全見守り講座 ・時期 令和7年4月～令和8年3月 ・対象 小・中学生、保護者、地域の集まりなど ・回数 231回 ○ネットアドバイザースキルアップ研修 年4回 ○ネットアドバイザー地域別勉強会 年4回	再掲
238	フィルタリングサービスの利用など、インターネット上の有害情報や犯罪からこどもを守るための方策の普及・啓発に取り組みます。また、SNSなどインターネットに起因した犯罪からこどもを守るため、インターネットの適正な利用方法等についての講演などの啓発活動を通じて、こどもの情報モラル向上の気運の醸成を図ります。(再掲)	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業	こどもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者がその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするため、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。	2,965	ネットアドバイザーを主に小・中学校等に派遣し、「こども安全見守り講座」を開催した。 ○こども安全見守り講座 ・時期 令和7年4月～令和8年3月 ・対象 小・中学生、保護者、地域の集まりなど ・回数 231回 ○ネットアドバイザースキルアップ研修 年4回 ○ネットアドバイザー地域別勉強会 年4回	再掲
244	関係機関、事業者、青少年関係団体と連携し、20歳未満の喫煙・飲酒対策に取り組みます。	非予算事業	7月の青少年の非行・被害防止特別強調月間キャンペーン、11月の青少年健全育成キャンペーンにおいて、リーフレット等を配布。	-	各市町村に対し、青少年の非行・被害防止特別強調月間へ協力依頼。 ○社会を明るくする運動及び青少年の非行・被害防止特別強調月間合同キャンペーンを令和7年7月17日(木)に上尾駅で実施した。 ○「いじめ撲滅・青少年健全育成合同キャンペーン」を令和7年11月4日(火)に浦和駅で実施した。	再掲
259	青少年の非行を防止するため、青少年育成埼玉県民会議が市町村や青少年育成推進団体等と連携して実施する非行防止パトロール活動を積極的に支援し、地域ぐるみでの非行防止活動を推進します。	青少年育成県民運動事業費	青少年育成埼玉県民会議に補助し、青少年育成推進団体の委嘱や活動を支援することにより、非行防止パトロール活動の推進を図る。	3,500	青少年育成推進団体の委嘱や支援を行った。 ○青少年育成推進団体の員の中途委嘱 ・委嘱した青少年育成推進団体の員をボランティア保険に加入。 ○全体研修会の開催 ・令和7年4月14日(月)、「子どもが「見えづらい」現代地域社会における「新・子ども見守り方法」について」と題した全体研修会を開催した。	再掲

取組 番号	計画記載内容	予算事業名・取組名	事業概要	R7当初予算額 (千円)	令和7年度 of 取組状況	再掲
260	少年警察ボランティアや市町村の非行防止ボランティア、学校など関係機関と連携して街頭補導活動を積極的に推進し、少年の非行防止に取り組みます。 また、関係する業界団体の自主的な取組を積極的に促進するとともに県と業界団体との連携を強化し、青少年の健全育成に取り組みます。	非予算事業	7月の青少年の非行・被害防止特別強調月間キャンペーン、11月の青少年健全育成キャンペーンにおいて、リーフレット等を配布。	-	各市町村に対し、青少年の非行・被害防止特別強調月間へ協力依頼。 ○社会を明るくする運動及び青少年の非行・被害防止特別強調月間合同キャンペーンを令和7年7月17日(木)に上尾駅で実施した。 ○「いじめ撲滅・青少年健全育成合同キャンペーン」を令和7年11月4日(火)に浦和駅で実施した。	再掲
261	関係機関、事業者、青少年関係団体と連携し、20歳未満の喫煙・飲酒対策に取り組みます。 薬物乱用防止の啓発活動や保健所等における相談などを通じて、薬物乱用の未然防止を図ります。また、麻薬などの取扱施設に対する監視指導や乱用薬物に係るインターネット監視などの取締りを徹底します。 学校における薬物乱用防止教室の開催などを通じて、薬物乱用防止教育の充実に取り組みます。	非予算事業	7月の青少年の非行・被害防止特別強調月間キャンペーン、11月の青少年健全育成キャンペーンにおいて、リーフレット等を配布。	-	各市町村に対し、青少年の非行・被害防止特別強調月間へ協力依頼。 ○社会を明るくする運動及び青少年の非行・被害防止特別強調月間合同キャンペーンを令和7年7月17日(木)に上尾駅で実施した。 ○「いじめ撲滅・青少年健全育成合同キャンペーン」を令和7年11月4日(火)に浦和駅で実施した。	再掲
300	ネットアドバイザーを講師として、保護者・養育者や子どもたちにインターネットトラブル事例を踏まえた予防策や家庭内ルールの取決めを啓発し、保護者・養育者の見守る力と子どもたちのインターネットリテラシーの向上を図ります。(再掲)	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業	子どもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者がその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするため、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。	2,965	ネットアドバイザーを主に小・中学校等に派遣し、「こども安全見守り講座」を開催した。 ○こども安全見守り講座 ・時期 令和7年4月～令和8年3月 ・対象 小・中学生、保護者、地域の集まりなど ・回数 231回 ○ネットアドバイザースキルアップ研修 年4回 ○ネットアドバイザー地域別勉強会 年4回	再掲
368	「いじめ撲滅強調月間」(11月)を中心とした「いじめ撲滅キャンペーン」を通じて、いじめ問題の解決に社会全体で取り組む気運の醸成を図ります。	青少年総合支援事業費	(いじめ問題対策事業) いじめ問題対策啓発品の作成・配布、イベント等を活用した啓発によるいじめ防止を推進する。	101	・いじめ撲滅・青少年健全育成キャンペーンにて非行防止リーフレット、啓発品等を配布した。(11月4日・浦和駅・参加55名)	
371	教職員に対する研修や教育相談体制の充実に図り、いじめの未然防止、早期発見・早期対応につながる取組を推進します。 また、埼玉県いじめ問題対策会議等を通じて、関係機関が一体となって、いじめ問題の根絶に取り組めます。	青少年総合支援事業費	(いじめ問題対策事業) いじめ防止対策推進法に基づく協議会及び再調査のための附属機関の運営並びにいじめ撲滅に向けた普及啓発によりいじめ防止を推進する。	1,776	・いじめ問題対策会議幹事会を開催した(2回:6月書面、12月書面) ・いじめ問題対策会議を開催した(1回:12月24日) ・いじめ撲滅強調月間における啓発の取組 ①市町村等の広報誌への掲載依頼した(10月～11月、28市町村) ②いじめ撲滅、青少年健全育成合同キャンペーン実施した(11月4日参加55名)	

取組番号	計画記載内容	予算事業名・取組名	事業概要	R7当初予算額 (千円)	令和7年度取組状況	再掲
379	関係行政機関や民間団体等と連携してキャンペーンを行うなど、非行防止の啓発に取り組みます。	非予算事業	7月の青少年の非行・被害防止特別強調月間キャンペーン、11月の青少年健全育成キャンペーンにおいて、リーフレット等を配布。	-	各市町村に対し、青少年の非行・被害防止特別強調月間へ協力依頼。 ○社会を明るくする運動及び青少年の非行・被害防止特別強調月間合同キャンペーンを令和7年7月17日(木)に上尾駅で実施した。 ○「いじめ撲滅・青少年健全育成合同キャンペーン」を令和7年11月4日(火)に浦和駅で実施した。	再掲
384	規範意識や思いやりの心、コミュニケーション能力を育てるため、本県独自の教材を活用した道徳教育、非行防止教育、インターネットの適切な利用に関する情報モラル教育を推進します。	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業	こどもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者がその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするため、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。	2,965	ネットアドバイザーを主に小・中学校等に派遣し、「こども安全見守り講座」を開催した。 ○こども安全見守り講座 ・時期 令和7年4月～令和8年3月 ・対象 小・中学生、保護者、地域の集まりなど ・回数 231回 ○ネットアドバイザースキルアップ研修 年4回 ○ネットアドバイザー地域別勉強会 年4回	再掲
395	豊かな人間性や社会性、自己肯定感、チャレンジ精神等を涵養し、「生きる力」を育むとともに夢や目標の実現を支援するため、自然体験や社会体験、スポーツ活動など、様々な体験活動を促進します。	見えないチカラを伸ばし夢をつかむリアル体験事業	企業や大学等と連携し、リアルな職業体験を提供することで、将来の夢の発見、実現を支援する。特に、家庭環境等により体験活動の機会に恵まれないこどもたちの参加を促すため、児童養護施設やジュニア・アスポート教室等と連携して、体験の機会を提供する。	3,248	次代を担うこどもたちを対象に、企業や大学等と連携した体験活動の機会を提供し、夢の実現を支援した。 また、企業等が主体となって実施する体験活動の広報支援等を通して、体験機会の創出と機運醸成を推進した。 リアル体験教室の実施 1,472人(オンライン参加者含む) リアル体験教室・プレミア 集計中	
404	こども・若者の健全育成に役立つ図書の推奨や、家庭・地域・学校におけるこどもの読書活動を支援し、読書活動を推進します。	青少年健全育成条例施行費	(青少年健全育成条例の施行) 埼玉県青少年健全育成条例に基づき、青少年の健全育成上特に優良と認める図書を推奨する。	1,348	・優良図書選定委員会全体会(2回:4月30日、8月6日) ・優良図書選定委員会各部会(6回:7月) ・埼玉県推奨図書の諮問・答申(9月11日) ・県報に登載(10月3日) ・埼玉新聞広告掲載、ホームページ掲載した(10月) ・ブックフェア、県立図書館等で展示した(11～3月) ・令和7年度埼玉県推奨図書を県で購入し、県内の公立図書館15箇所 に配架し企画展等を実施した(11～3月)	
421	県内の大学や企業等と連携し、リアルな職業体験を提供することで、将来の夢の発見、実現を支援します。特に、家庭環境等により体験活動の機会に恵まれないこどもたちの参加を促すため、児童養護施設やジュニア・アスポート教室等と連携して、体験の機会を提供します。	見えないチカラを伸ばし夢をつかむリアル体験事業	企業や大学等と連携し、リアルな職業体験を提供することで、将来の夢の発見、実現を支援する。特に、家庭環境等により体験活動の機会に恵まれないこどもたちの参加を促すため、児童養護施設やジュニア・アスポート教室等と連携して、体験の機会を提供する。	3,248	次代を担うこどもたちを対象に、企業や大学等と連携した体験活動の機会を提供し、夢の実現を支援した。 また、企業等が主体となって実施する体験活動の広報支援等を通して、体験機会の創出と機運醸成を推進した。 リアル体験教室の実施 1,472人(オンライン参加者含む) リアル体験教室・プレミア 集計中	再掲
439	青少年育成埼玉県民会議や地域ボランティアの取組をはじめとした、こども・若者を取り巻く多様で幅広い世代の担い手(家庭、学校、地域、NPO、企業、大学等、地域の身近な大人や当事者であるこども・若者自身など)による活動が持続的に可能となるよう支援します。	青少年育成県民運動事業費	青少年育成埼玉県民会議への助成	3,500	青少年育成推進団体の委嘱や支援を行った。 ○青少年育成推進団体員の中途委嘱 ・委嘱した青少年育成推進団体員をボランティア保険に加入。 ○全体研修会の開催 ・令和7年4月14日(月)、「子どもが「見えづらい」現代地域社会における「新・子ども見守り方法」について」と題した全体研修会を開催した。	再掲